宝島のわだい

芸術を肌で感じた夏！
第７回くまもと子ども芸術祭2019in天草

▲初めての陶芸体験

８月10・11日、天草市民センターでくまもと子ども芸術祭が開催されました。県内各地で毎年開催され天草は今回で２回目。

絵画などの展示やろくろを使った陶芸体験、郷土芸能を披露するステージ部門があり、倉岳小学校の宮田棒踊りや天草有明太鼓の会の和太鼓など12団体が出演。司会進行も子どもが担当するなど多くの子どもたちが活躍していました。

先生たちが天草を学ぶ
天草の宝フィールドワーク研修会

▲講師の話を聞いてメモを取る先生たち

７月31日と８月９日、天草市の教職員が世界遺産など天草の宝を学びました。今年度から「世界遺産学」の授業が始まるため、潜伏キリシタンの歴史的背景などをより深く知って授業に生かしてもらおうと市教育委員会が実施したもの。天草キリシタン館や﨑津集落を巡ると、参加した小学校の先生は、「現場に行って天草の歴史のすごさを感じることは必要ですね」と話していました。

身近なもので恐竜ができたよ
新聞紙で恐竜をつくろう！

８月12日、御所浦白亜紀資料館で「新聞紙で恐竜をつくろう！」が開催され、市内外から29人の親子が新聞紙など身近な材料を使った恐竜のおもちゃ作りに取り組みました。設計図はなく自分の思うままに作るおもちゃに、子どもたちは想像力をフルに働かせながら、ああでもないこうでもないと取り組んでいました。

▲恐竜どうやって作ろうかな～

地域おこし協力隊
野口 裕貴（ゆうき）さん

このイベントは「恐竜の島」御所浦をもっと身近に感じてほしいと思い企画しました。

移住して１年４カ月。普段は、修学旅行や体験学習などの受け入れに携わっています。そこで出会う人々の笑顔に支えられています。これからも天草の「地域の魅力」を伝え、みなさんに恩返しをしたいと思います。

今月23日まで「恐竜の島　化石採集クルージング」が開催中です。日差しが和らぐ今の時期のクルージングはオススメです。ぜひ家族、友達、カップルで思い出作りにいかがですか？

各地の話題はホームページのトピックスでチェック！！

踊りに花火に盛りだくさんの夏！
第54回天草ほんどハイヤ祭り

夏の一大イベントの「天草ほんどハイヤ祭り」。７月20日の子ハイヤは台風接近のため中止になりましたが、27日に花火大会、28日には踊りの競演が行われ、８月３日の道中総踊りでフィナーレを迎えました。天草の夏を盛り上げたお祭りの模様を写真で振り返ります。

▲1万2,000発の花火大会

▲11チームが出演した「踊りの競演」

◀▲浴衣がばっちり決まっています

▲ハイヤ大賞の丸尾會

▲沿道にはたくさんの観客

▲元気にハイヤ♪ハイヤ♪